

大阪モノレールの 「安全」そして「安心」

訓練の実施 Vol.3

No.11

大阪モノレールでは、定期的に訓練を実施し、お客さまに安全・安心を提供できるよう、社員の機能維持・向上に努めております。

信号故障時対応訓練

信号故障を想定し、指令・駅係員・運転士を対象とした訓練を実施しています。



指令



駅



運転



指令は全体の列車運行情報を把握し、駅係員・運転士に的確な指示を出します。

指令からの指示を受けた駅係員は、運転士に進行信号を指示します。

指令からの指示を受けた運転士は、駅係員の進行信号を確認し、駅への進入、駅からの進出を行います。

分岐器異常時対応訓練

分岐器異常を想定し、保守係員を対象とした非常転換訓練を実施し、輸送生涯の早期復旧を目指しています。



分岐器を矢印方向に転換中

保守係員は分岐器(普通鉄道のポイントに相当する設備)に不具合が発生した場合に備え、分岐器を直接手動で転換を行うための訓練を行っています。